

◆報告事項

「台湾東部沖地震緊急支援募金」の実施について

2024年4月3日に発生した「台湾東部沖地震」の被災地の復旧と、被災された方々を支援するため、コープデリ連合会とともに緊急支援募金に取り組みます。皆さまからお預かりした募金は、6月28日までに日本赤十字社の「2024年台湾東部沖地震救援金」に送金します。

NAGANO SDGs PROJECTへの協賛について

未来をつくる子どもたちを中心に、SDGsを全県民に広げ、学校・民間・行政・企業が互いに協働しあいながら持続可能な社会の実現を目指す取り組み「NAGANO SDGs PROJECT」へ2024年度も協賛し、サポーターとして登録します。運営協力として学校などでの出前講座の要請があった場合、コープながのから講師を派遣します。

2023年度 公益財団法人日本ユニセフ協会への送金について

2023年3月21日～2024年3月20日にコープながのの宅配・店舗で取り組んだ「ユニセフ募金」では、組合員やコープのお店の来店者から、総額2,006,304円をお預かりしました。皆さまからお預かりした募金は、4月19日付けで公益財団法人日本ユニセフ協会に送金しました。

2024年3月の回収量		【★…店舗のみの数値】 【前年同月に対して🟡増加 🟢減少】	
牛乳パック 5,694 kg 🟡	ペットボトル 6,969 kg 🟡		
本数 189,800本	本数 131,498本		
たまごパック 2,183 kg 🟢	食品トレイ 3,169 kg 🟢		
パック 181,883パック	枚数 528,167枚		
アルミ缶★1,072 kg 🟡	買物袋持参率★89.0% 🟢		
缶 25,524缶	来店数 64,379人		

「組合員の声」3月度まとめ

3月度のカード受付件数は全体で177件でした。(以下、内訳)

組合員さんが直接記入して提出された「こへのポスト」	33件
組合員さんの言葉を職員が記入して提出した「観たこと聴いたことカード」	140件
案内センターへの声	4件

宅配事業では、廃番になってしまった商品の再販を希望する声が多く寄せられました。また、「CO・OPシナモン&アップルジャム」について「甘さと香り、さいの目切りのりんごが何ととも好ましく、申し分のないおいしさです」と好評の声が寄せられました。店舗事業では、防災用品や非常食・保存食についての取り扱い要望のほか、ほべたんカードの使い方についての問い合わせがありました。

4月度監事会活動

- 3月21日 コープデリグループ監事連絡会・全体会
コープデリグループ常勤監事定例会
- 4月12日 第11回監事会
- 4月18日 コープデリグループ常勤監事定例会
- 4月19日 期末監査
「八重洲監査法人との会合(期末監査実施報告会)」
「重要書類の閲覧」

4月度決算(2024年3月21日～4月20日)

組合員数	338,639人 (前月差617人増加)
出資金総額	134億1,334万円 (前月差6,558万円減少)
事業高	38億9,623万円 (予算比100.9%)
宅配	36億5,443万円 (予算比100.8%)
店舗	1億8,764万円 (予算比103.0%)
職域	569万円 (予算比93.0%)
経常剰余金	1億7,403万円 (予算比145.9%)

開催報告

CO・OP 2024 FIS
パラ・ノルディックスキー
ジャパンカップ白馬大会

2月24日(土)、25日(日)、白馬クロスカントリー競技場にて、国際スキー・スノーボード連盟(FIS)、日本障害者スキー連盟(JPS)が主催する「CO・OP 2024 FIS パラ・ノルディックスキー ジャパンカップ白馬大会」が開催されました。

コープながのは日本生協連、コープ共済連とともにこの大会に特別協賛し、会場にて選手を応援するとともに、選手や観戦者にホットドリンク(CO・OP 米と米麴の甘酒)を提供しました。また、入賞選手には副賞として、コープながのからコープのお菓子の詰め合わせを贈りました。



スプリントクラシカル1.25km、フリー5kmの2つのレースが行われ、ギャラリーからは盛んな声援が送られていました



選手と日本生協連・コープ共済連・コープながのの理事および職員